

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス ガッツmore

公表日 2025年3月1日

利用児童数 35名

回収数 26名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	2		1	・日々見ているわけではないのでわからない。人数が増えてきて適切かは不明	活動内容に合わせ空間の使い方の工夫を行っていく
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1		3		事業所の職員紹介をお便りにて紹介していく
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障がい特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	21	1		3		利用者の情緒面に合わせ、適した環境を提供できるように心がけている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23			3		常に掃除を行っている。また職員だけではなく、利用者と一緒に掃除を行いながら、衛生面への意識付けを行っていく。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	2			・子供の特性を理解してきちんと向き合っている。	絵カードや見通しを持たせる工夫をうまく取り入れていく
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	2				支援プログラムの周知ができていない為、HP情報の周知をおたよりにて配布する
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25				・支援計画が作成されてから保護者が確認するまでに時間がかかっている	保護者との時間調整を含め、事前にご説明ができる日程調整をおこなっていく。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	2		1	・計画書の内容については都度確認できるようにしてほしい	個別支援計画説明時にわかりやすく説明ができるようにしていく
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	24	1				活動風景含めHPへの定期的な更新を行っていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25					活動については日々の利用者の反応見ながら、定着化するものや新しいものに変えていくなどの調整を行っている。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	4	3	5	13		外部との交流は今後検討していく
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24	1				契約時に説明している
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	2	4	10		保護者対象とした研修会は行ったことがないため、今後検討していく
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22	3				職員紹介含め新年度に向けてのお便りを作成する
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	4		2		相談事に対しては、専門分野からの視点でお答えができるようにしている
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	3		1		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	4	6	10		保護者のニーズをとらえながら保護者会の企画を検討していく

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	2		1		苦情相談窓口を通し、少しでも保護者の声が届きやすい体制づくりを行っている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24			1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	2		1		H Pやお便りを使いながら活動報告を行っている。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21			2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	3	3	7		マニュアルの作成は行っている。 保護者までの周知が行き届いていない為H Pにてお知らせを行う。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9	1	3	12		避難訓練だけではなく、災害時に備えた対応の共有ができるようにしていく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	2		7		安全計画についてはHPにて掲載している。 保護者周知を行っている
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	1		5		リスクマネジメントは常に行い、イレギュラーが発生した際も冷静に対応ができるようにしていく。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	24			2		保護者様に安心、安全を感じていただけるよう事業所をつくっていく
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	1		1	・毎日違った内容の行事があるので楽しく通所しています。	利用者のニーズや好きなものを取り入れながら、意欲的に参加できる環境を作っていく。
	29	事業所の支援に満足していますか。	25				・おおむね満足しているがおやつや質（駄菓子）量が気になる。 ・いつもありがとうございます。特性的に他者との繋がりになるべく多くしたいので、年齢幅のあるガッツさんでいろんな人と関わってほしいと思っています。先生たちも特性のある子たちと関わっていただきありがとうございます。	一人でも多く長く利用していただけるように取り組んでいきたいと思っています。